

2020/09/28

出典:週刊「鋼構造ジャーナル」様

\*許可を頂いております。

P-30 弊社の企業紹介で掲載されています。

企業紹介⑭

### 大臣認定工場としてものづくり メタルプロダクツ(山形県)

メタルプロダクツ(山形県最上郡真室川町平岡432)は、鉄骨二次部材全般を製作し、月産900t以上の生産能力を有する。胴縁関連が6割以上を占め、アングルブレース、パラベット、シャッター下地、太陽光発電電架台のほか、各種塗装などにも対応している。

国土交通大臣認定工場として図面から溶接、塗装まで多くの有資格者が担当し、提供スピードや対応が著しく速いと顧客からの評価は高い。直近、新国立競技場などの東京五輪関連施設、著名大型物件向けの二次部材製作を相次ぎ受注した。

最小限ながら全て最新鋭の加工機を揃え、その機能性を活かして生産性向上とコスト削減で得られたものを顧客と社員に還元するのが同社のスタンス。地元の良さを企業価値に変え、顧客サービスを追求する取り組みにより地域未来牽引企業にも選ばれた。渡邊社長は「ものづくりには人や会社の風土が現れる。お客様の問題を徹底的に考え解決していきたい」とする。

#### データファイル

- ▷創業 1965年4月
- ▷代表取締役 渡邊 進
- ▷従業員数 50人
- ▷本社・工場 山形県最上郡真室川町平岡432  
TEL 0233・25・8888、FAX 0233・25・8889
- ▷海外拠点 モルドバ共和国・METAL PRODUCTS EUROPE S.R.L、インドネシア共和国・CV.Metal Products Indonesia
- ▷事業内容 胴縁・母屋など鉄骨二次部材全般の設計製作、その他鋼材一次・二次加工、キャットウォーク、太陽光架台、建築金物、各種塗装、ショットプラスト、CAD加工図作成
- ▷年間加工能力 1万t
- ▷主要鋼材仕入先 エムエム建材、小野建、アイ・テック、三鋼販東日本、中山通商、伊藤忠丸紅住商テクノスチール、阪和興業など
- ▷主な加工設備 条鋼加工機5台、複合機2台、バンドソー2台、大型ショットプラスト1台、プラズマ切断機3台、その他一次加工機10台、半自動溶接機20台、ガウジング機2台、「S/F REAL 4」15台、CAMシステム10台、自社開発解析ソフト数台など